

# 快適で住みやすい まちづくりを目指して

笠松町長 広江 正明



あけましておめでとございます。  
新春を迎え、皆様のご多幸を心から  
お祈り申し上げます。

景気の低迷が続く昨今、また市町村  
合併問題など当町を取り巻く環境はか  
つてないほど厳しくなっております。

こうしたなか、町におきましては限  
られた財源でより効果的な行政運営を  
進めるため、財政健全化計画に沿い、  
昨年に引き続き各種事業を見直し、無  
駄のない執行に努めてまいります。

本年も『第四次総合計画』の基本理  
念のもと、より高い住民福祉の向上を  
求めて、高齢者や身体障害者のかたが  
たのバリアフリー対策として名鉄笠松  
駅交通バリアフリー化事業の基本構想  
を策定し、公共交通機関を利用する際

の移動の利便性、安全性の向上を促進  
する施策を講じ、また、保健福祉の連  
携による介護予防の推進や生活支援事  
業の充実など地域ケア体制の強化を図  
りながら、各種サービスの充実強化に  
力を注いでまいります。

その他、公共下水道の整備をはじめ  
とした社会基盤整備、また、木曾川の  
自然環境を活用するため、本年も川の  
駅構想に基づいた笠松みなと公園の整  
備を進めてまいります。

さらには、岐阜県知事が提唱する木  
曾川流域の市町における自然環境の保  
全、体験型環境教育などの推進を目的  
としてのトンボ天国の整備元年と位置  
付け、本年は、トンボ池周辺整備検討  
委員会からの提言を受け、環境調査な

どを行ってまいります。

次に、Eポート事業の推進により人  
と川の間係を見直し、イベントにも取  
り入れた木曾川を活かした魅力づくり  
のため、今年は第三回飛騨・木曾川E  
ポート交流会の開催を予定しておりま  
す。

合併については、住みやすいまちづ  
くりや地域の発展が図られるよう、当  
町をはじめとした二市四町で岐阜広域  
合併を目指し、町民皆様のご意見など  
を拝聴しながら、進めてまいります。

今後も皆様と力を合わせ、町政に取  
り組んでまいりますので、一層のご支  
援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上  
げ、新年のごあいさつといたします。